

R5 みちのくインフラDX奨励賞 【民間企業部門】

【民間企業部門】 東亜建設工業株式会社 東北支店 ケーソン製作工事における配筋検査業務の効率化



システム試行状況



表示画面

【取組概要】

ケーソン製作工事において、鉄筋組み立て後に行う配筋検査に「AI配筋検査システム(現:Field Bar(三菱電機エンジニアリング(株)))」を活用した。この機械では、鉄筋径を区別するマーキングや、間隔を示すスケールの設置などに多くの手間や時間をかけていた配筋検査の省力化が見込まれた。

従来方法では検査準備から検査まで90分程度かかっていたが、この機械の導入により職員1人で30分ほどで検査が終了する。この機械により配筋検査の効率化が図られるが、計測されるデータがまだ施工管理基準として適用されないため、試行的に現場に導入し、実際の計測時間や精度を検証した。